

ボリューム ライセンス サービス センター

シナリオ形式よくある質問

ボリューム ライセンス サービス センターについて

ボリューム ライセンス サービス センターは管理機能の強化、登録手続きの簡素化、アクセス権限管理の簡素化により、優れた柔軟性とセルフサービス機能を提供いたします。

マイクロソフトは、ご購入いただいたソフトウェアとサービスのライセンスの利用と管理を容易に行っていただけけるよう、全力で取り組んでおります。これまで、お客様からは多数のフィードバックをお寄せいただきました。これを受け、すべてのボリューム ライセンス契約と ID の管理、プロダクト キーのダウンロード、ソフトウェア アシユアランスの特典へのアクセスを行える単一のポータルとして、マイクロソフトはボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) Web サイト (<https://www.microsoft.com/licensing/servicecenter>) をアップグレードいたしました。

新しい機能

2009 年 12 月に行われた機能強化により VLSC Web サイトに新たに次の 3 つの機能が加わりました。

- ① 管理者によって、自社の組織内、または販売店様に対してアクセス権限または管理者権限を割り当てる必要があります。
- ② ライセンス情報にアクセスするには、Windows Live ID および有効な勤務先電子メール アドレスを登録していただく必要があります。この手続きにより、複数の契約番号の追跡と管理が容易になります。
- ③ 登録の際は、VLSC Web サイトにおいて、マイクロソフトからの案内メールを使用してお客様の勤務先電子メール アドレスを検証する必要があります。「勤務先電子メール アドレス」とは、新しいボリューム ライセンス契約締結時またはオープン ライセンス発注時にお客様より指定されたものを指します。また、「勤務先電子メールアドレス」は上記マイクロソフトからの案内メールに記載されています。

シナリオ

ここでは、よく寄せられる質問についての対処方法を 紹介いたします。

1. 有効な勤務先電子メールアドレスの入力を求められます。なぜでしょうか。

新しいシステム統合の一環として、マイクロソフトはセキュリティを向上し、プライバシーや不正コピーのリスクを軽減します。

これに伴っての重要な変更点は、Windows Live ID と有効な勤務先電子メール アドレスが必要になったという点です。勤務先電子メール アドレスは、Live ID と異なってもかまいませんが、ボリューム ライセンス契約締結またはオープン ライセンス発注で指定されたお客様の電子メール アドレスと同じものである必要があります。有効な勤務先電子メール アドレスを指定すると、マイクロソフトは、ユーザーがボリューム ライセンス契約またはオープン ライセンスの発注にアクセスできるようにします。

登録プロセスで、お客様の Windows Live ID とお客様の勤務先電子メール

が互いに関連付けられます。VLSC の [アクセス権限詳細] ページに、登録されたお客様の勤務先電子メール アドレスが表示されます。

お客様自身が管理者であり、登録時にエラー メッセージが表示された場合は、署名済みのボリューム ライセンス契約に入力したお客様の勤務先電子メール アドレスが、このサイトでの登録に使用したお客様の電子メール アドレスと同じものであるかどうかを確認してください。電子メール アドレスが正しく、引き続きアクセス権限を得られない場合は、VLSC の [ヘルプ] で [お問い合わせ先] をクリックし、最寄りのサポート センターの問い合わせ先を確認してください。

2. サイトでの登録方法を教えてください。

1. ボリューム ライセンス サービス センター (<https://www.microsoft.com/licensing/servicecenter>) にログインします。
2. Windows Live ID を有効な勤務先電子メール アドレスに関連付けるため、[今すぐサインアップ] をクリックします。
3. Windows Live ID の電子メール アドレスとパスワードを入力して、[サインイン] をクリックします。
4. 有効な勤務先電子メール アドレスを使用して登録するよう求められます。
5. 検証完了後、勤務先電子メール アドレス宛てに確認メールが送信されます。
6. 確認メールにある VLSC へのハイパーリンクをクリックして登録を完了します。
 - 有効な勤務先電子メール アドレスは、Windows Live ID で使用されている電子メールアドレスと異なってもかまいませんが、ボリューム ライセンス契約締結またはオープン ライセンス発注で指定したお客様の電子メール アドレスと同じものである必要があります。
 - オープンライセンス等で過去に当該ライセンスに対してメールアドレスのご登録が無い場合は、お客様ご自身の勤務先電子メールアドレスを入力してください。
 - 迷惑メール フィルター設定を確認し、Volume License Service Center から送られる電子メールを受け取れるようにしてください。また、このメールが見つからない場合迷惑メールフォルダ等に仕分けられていないか再度ご確認ください。
 - アクセスが許可されるまで最大で 48 時間かかる場合があります。
 - 登録後、アカウントに関連付けられたアクセス権限がないという内容のメッセージが表示された場合は、登録をし直すことはせずに、確認用の電子メールを保存の上、48 時間後に再度この確認用の電子メールのリンクをクリックしてください。ご不便をおかけして申し訳ございません。なお、Windows Live ID をお持ちでない場合は、<http://windowslive.com> で新規に作成してください。

3. VLSC にログインはできたが、各種機能が表示されず、何も確認することができません。どうすればよいでしょうか。

ご不便をおかけして申し訳ございません。今回の VLSC Web サイトの更新では、ユーザーによっては、このサイトでご自身のアクセス権限を確認していただく必要があります。

いくつかの理由が考えられます。

1. 登録した勤務先電子メールアドレスが、ボリューム ライセンス登契約締結またはオープン ライセンス発注で指定したお客様の電子メールアドレスと異なっているため、ライセンス ID が紐づいていないことが考えられます。VLSC Web サイトの [設定] → [アクセス権限のリクエスト] から、紐づける必要のあるライセンス ID へのアクセス権限の申請を行ってください。
なお、ライセンス ID によっては管理者が割り当てられていない場合があります。管理者として追加するには、マイクロソフトの地域サービスセンターにご連絡いただく必要があります。VLSC の [ヘルプ] で [お問い合わせ先] をクリックし、最寄りのサポートセンターの問い合わせ先を確認してください。
2. 新規契約、または発注の場合、アクセスが許可されるまで最大で 48 時間かかる場合があります。登録後、アカウントに関連付けられたアクセス権限がないという内容のメッセージが表示された場合は、登録をし直すことはせずに、確認用の電子メールを保存の上、48 時間後に再度この確認用の電子メールのリンクをクリックしてください。
3. 上記に当てはまらない場合は、マイクロソフトのサポート窓口にご連絡ください。VLSC の [ヘルプ]、[お問い合わせ先] をクリックすることで、最寄りのサポートセンターの問い合わせ先を確認いただけます。

4. VLSC にログインしましたが、ライセンスの情報が表示されません。どう対処したらよいでしょうか。

VLSC にログインしても、ライセンス情報が表示されない場合は、次の手順に従ってアクセスを申請してください。

1. Windows Live ID を使用して、VLSC Web サイト (<https://www.microsoft.com/licensing/servicecenter>) にログインします。
2. [設定]、[アクセス権限のリクエスト] の順にクリックします。
3. 適切なプログラムを選択し、ライセンス ID を入力し、必要なアクセス権限を選択します。コメント (任意) を入力して、[送信] をクリックします。リクエストリクエストが契約 (ライセンス ID など) の管理者に送信され、承認または拒否がなされます。

「アクセス権限リクエスト失敗の通知」が表示された場合、入力したライセンス情報に誤りがある、もしくはそのライセンスに対する管理者が存在しないことが考えられます。

- 入力したライセンス情報に誤りがないか確認してください。
- 誤りがない場合、そのライセンスに対する管理者が存在しない可能

性がありますので、アクセス権限を申請するため、お近くのカスタマーサポートに連絡してください。VLSC で、[ヘルプ]、[お問い合わせ先] の順にクリックすると、お近くのサポートセンターの問い合わせ先を確認できます。

5. MBSA の管理者になっているのですが、VLSC にアクセスすると、「VLSC 管理者権限の引き継ぎオプション」ページが表示されました。どうすればよいでしょうか？

MBSA の連絡先担当者に設定されている場合、VLSC 管理者権限の引き継ぎを選択することにより、すべての基本契約または加入契約で管理者の役割が自動的に付与されます。

1. 管理者が VLSC にサインインすると、[VLSC 管理者権限の引き継ぎオプション] ページが表示されます。
2. 「引き継ぎます」を選択した場合、ユーザーは自動的にその MBSA に関連付けられたすべての下位契約の管理者となり、すべての契約書が表示可能となります。
3. 「引き継ぎません」を選択した場合、下位契約は表示されません。

なおこれは、新規に締結される下位契約に適用されるものであり、過去 MVLS にて表示可能としてきた既存下位契約については、引き続き表示されます。

後でこのオプションを確認または編集するには、次の手順を実行します。

1. [設定] をクリックします。
2. [環境設定詳細] をクリックします。
3. [保存] をクリックし、更新内容をすべて保存します。

6. オープン ライセンスの契約ユーザーですが、ライセンスの登録方法と管理者になる方法を教えてください。

次の手順に従ってライセンスにアクセスし、ライセンスを管理することができます。

管理者権限を申請する場合:

1. VLSC にログインします。
2. [設定]、[アクセス権限のリクエスト] の順にクリックします。
3. [プログラム] にて「Open License」を選択します。
4. [License Number] にお客様のライセンス番号を、[Authorization Number] にお客様のライセンス認証番号を入力します。
5. [アクセスの選択] にて、「VLSC 管理者」を選択します。
6. その他のコメントを追加します (任意)。
7. [送信] をクリックします。

リクエストがライセンスの管理者に送信され、リクエストの承認または拒否がなされます。

「アクセス権限リクエスト失敗の通知」が表示された場合、入力したライセンス情報に誤りがある、もしくはそのライセンスに対する管理者が存在しないことが考えられます。

- 入力したライセンス情報に誤りがないか確認してください。
- 誤りがない場合、そのライセンスに対する管理者が存在しない可能性がありますので、アクセス権限を申請するため、お近くのカスタマー サポートに連絡してください。VLSC で、[ヘルプ]、[お問い合わせ先] の順にクリックすると、お近くのサポート センターの問い合わせ先を確認できます。
お問い合わせいただく際は、お手元に、ライセンス番号、認証番号、会社名、所在地などの情報をご用意いただき、カスタマー サービスの担当者から確認を受けましたら、その情報をお伝えください。

7. 以前は弊社のライセンスの管理をパートナーが eOpen で行っていたのですが、彼らがライセンスにアクセスできなくなってしまいました。なぜでしょうか。

新しいシステム統合の一環として、マイクロソフトはセキュリティを向上し、プライバシーや不正コピーのリスクを軽減する目的で一部仕様の変更を行っています。お客様に代わってパートナー様がライセンスを管理することを希望する場合、お客様は、オープン ライセンスの管理者として最適なパートナー様を追加する必要があります。

管理者を追加する場合:

1. VLSC にログインします。
2. [管理]、[ユーザーの追加] の順にクリックします。
3. [新規ユーザーの情報] で該当者の電子メールアドレスと姓名を入力します。
4. [アクセス権限の設定] で権限を付与するライセンス ID に対するアクセス権限を選択します。
5. [送信] をクリックします。

8. しばらくサイトにアクセスしていませんでした。現在、ログオンできなくなっています。どう対処したらよいでしょうか。

1. 再度新規ユーザーとして登録する必要があります。「2. サイトでの登録方法を教えてください」の内容を参照し、登録を行ってください。

9. 管理者が誰なのかわかりません。

個人情報保護の観点から、お客様の会社または組織に関連付けられた管理者名は公開しておりません。ただし、VLSC Web サイトから、お客様のライセンス ID の管理者へアクセス権限のリクエストを送ることができます。

1. Windows Live ID を使用して (<https://www.microsoft.com/licensing/servicecenter>) から VLSC にログオンします。
2. [設定]、[アクセス権限のリクエスト] の順にクリックします。
3. 適切なプログラムを選択し、ライセンス ID を入力し、必要なアクセス権限を選択します。コメント (任意) を入力して、[送信] をクリックします。リクエストが契約 (ライセンス ID など) の管理者に送信され、承認または拒否がなされます。

引き続きこの問題が発生する場合は、VLSC の [ヘルプ] で [お問い合わせ先] をクリックし、最寄りのサポート窓口の問い合わせ先を確認してください。